

科目名	保育の心理学（卒業必修：保育士必修：幼稚園教諭二種必修）		
授業形態	講義	学年	1
開講時期	2022年度 前期	単位数	2
担当教員	郭 小蘭、吉田 亜矢、佐藤 誠子		
内容および計画	<p><b>【授業の目的】</b>          本科目は幼児教育の基礎的理解に関する科目である。「保育実践に役立つ子どもの心身の発達及び学習の過程」を具体的に学ぶことになっている。この科目を学修することにより、学修者が子どもの発達及び学習に関する心理学の基礎知識を習得するだけでなく、子どもの世界の面白さや楽しさについての関心を深め、教育を担う人材として必要な教養、教員としての使命感や教育的愛情を培うことにつながっていく。</p> <p><b>【到達目標】</b>          (1) 保育実践に関わる発達理論等の心理学の知識を踏まえて発達を捉える視点について理解する。          ①子どもの発達の傾向を理解していれば、保育に見通しが持て、子どもに適した関わりがもてるようになる。          ②発達の定義を述べることができる。          ③発達には、遺伝と環境が相乗的に作用し合っていることを具体例で述べるができる。          ④保育においては、子どもが主体的に関わる環境が大切であると感ずることができる。          ⑤代表的な発達理論を踏まえて、発達の概念を知り、幼児教育・保育における子ども観・保育観を理解することができる。          (2) 子どもの発達過程の具体的な内容を理解する。          ⑥新生児期・乳幼児期における身体的機能と運動機能の発達過程の具体的な姿を述べるができる。          ⑦乳幼児における言語・認知の発達の具体例を述べるができる。          ⑧乳幼児の自己と情動の発達の具体例を述べるができる。          ⑨乳幼児期における社会性の発達の具体的な内容を述べるができる。          (3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。          ⑩乳幼児期の学びに関する代表的理論の基礎を身につける。          ⑪主体的学習を支える動機づけ・集団づくり・学習評価の在り方について、発達の特徴と関連付けて理解することができる。          ⑫子どもの発達を踏まえ、主体的な学習活動を支える指導の基礎となる考え方を身につける。</p> <p><b>【授業概要】</b>          この授業では幼児教育・保育実践に関わる子どもの発達、学びの過程や特性に関する内容を体系的に学び、教育活動における基礎的・実践的な力を養う。発達心理学等の代表的理論を踏まえて発達の概念を知り、幼児教育・保育における発達理解の意義を学ぶ。そして、乳幼児期から学童期の各時期における運動発達、言語発達、認知発達、社会性の発達の具体的な内容について視聴覚教材等を適宜活用して学び、発達に即した支援の基本を理解する。また、発達を踏まえた学習を支える指導について、様々な学習の形態や概念及びその過程を説明する代表的理論を通して学ぶ。学習に関わる基礎的な知識をもとに主体的学習を支える動機づけや集団作り、学習評価について、発達の特徴と関連付けて学ぶ。各発達段階における心理的特性を踏まえた学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解する。</p> <p><b>【授業の方法】</b>          教科書・参考書などの内容解説を聞く。DVD 視聴。事例をもとに考える。</p>		
1	<p>「保育の心理学」に関するオリエンテーション          (1) 保育実践に関わる発達理論等の心理学の知識を踏まえて発達を捉える視点について理解する。          子どもの心身の発達及び学習の過程を理解することの意義（吉田亜矢）          ・人格形成の基礎づくりの乳幼児時期に大切な養護と教育（養護及び教育の一体性）、子どもへの理解は保育における働きかけの基本となる（内容解説・DVD 視聴）</p>		
2	<p>(1) 保育実践に関わる発達理論等の心理学の知識を踏まえて発達を捉える視点について理解する。          発達の定義・発達を規定する外的及び内的要因の相互作用・幼児教育における環境の意義（郭 小蘭）          ・発達の定義、発達の一般的な特徴（内容解説・DVD 視聴）          ・発達を規定する環境要因と生得的要因との相互作用          ・初期環境の役割、子どもが主体的に関わる環境（内容解説）。</p>		
3	<p>(1) 保育実践に関わる発達理論等の心理学の知識を踏まえて発達を捉える視点について理解する。          発達理論と子ども観、子どもの発達を踏まえた支援のあり方（吉田亜矢）          ・代表的な発達理論          ・発達理論、子ども観・保育観</p>		

4	(2) 子どもの発達過程の具体的な内容を理解する。 新生児期・乳幼児期における身体的機能と運動機能の発達 (郭 小蘭) ・主な新生児反射について (内容解説・DVD 視聴) ・粗大運動・微細運動の発達と発達の順序性 (内容解説・DVD 視聴)
5	(2) 子どもの発達過程の具体的な内容を理解する。 乳幼児期における言語・認知の発達 (郭 小蘭) ・クレーピング・喃語・三項関係・1歳から6歳までの子どもの言葉の発達・外言と内言について (内容解説・DVD 視聴) ・新生児の知覚・感覚運動による認知・直観的思考・自己中心性・心の理論について (内容解説・DVD 視聴)
6	(2) 子どもの発達過程の具体的な内容を理解する。 乳幼児期における自己と情動の発達 (郭 小蘭) ・感情の分化、生理的微笑・社会的微笑、社会的参照、情動制御について (内容解説・DVD 視聴) ・第一反抗期・自己認知・所有意識 (内容解説・DVD 視聴)  ・愛着の形成、遊びの分類、自己主張・自己抑制、向社会的行動について具体例を挙げることができる。
7	(2) 子どもの発達過程の具体的な内容を理解する。 乳幼児期における社会性の発達 (吉田亜矢) ・愛着の形成、遊びの発達段階、自己主張・自己抑制、向社会的行動について (内容解説・DVD 視聴)
8	(3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。 学習とはなにか (佐藤誠子) ・学習の定義、保育場面での学習の例について (要点解説)
9	(3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。 学習理論 (佐藤誠子) ・条件づけ (古典的条件づけ、道具的条件づけ)、観察学習について (教科書内容の解説、DVD 視聴)
10	(3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。 主体的学習を促す学習指導 (佐藤誠子) ・子どもの学習と保育者の支援について、事例をもとに考える (解説)
11	(3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。 内発的動機づけと外発的動機づけ (佐藤誠子) ・学習意欲と動機づけの理論について (要点解説)
12	(3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。 動機づけをうながす環境の構成と支援のあり方 (佐藤誠子) ・子どもの自発性をうながす支援のあり方について、事例をもとに考える (DVD 視聴)
13	(3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。 幼児期・学童期における人との相互的関わり・集団づくり (佐藤誠子) ・子ども集団の特徴と保育環境について、事例をもとに考える (解説)
14	(3) 学習理論、子どもの学習過程と保育を理解する。 教育・保育における評価の考え方 (佐藤誠子) ・教育・保育実践における評価のあり方と評価のプロセス、保育記録の活用について (要点解説)
15	保育実践に関わる子どもの心身の発達及び学習の過程を総括する。 まとめ 発達・学習理論と教育・保育実践について (佐藤誠子)

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
新版 発達・学習の心理学	柏崎秀子	北樹出版	978-4779305917	2019

- (1) 図書館にある DVD を授業の教材として使用します。授業時間外に詳しく視聴することが望ましいです。  
 (2) 事前に classroom にレジュメなどの資料を掲載するので事前に読んできてください。

<b>参考書</b>	①本郷一夫・飯島典子編著 『シードブック 保育の心理学』 建帛社 2019年 ②井戸ゆかり編著 園田巖・紺野道子 『保育の心理学 実践につなげる、子どもの発達理解』 萌文書林 2019年 ③田中真介監修 乳幼児保育研究会編著 『発達がわかれば子どもが見える 0歳から就学までの目からウロコの保育実践』 ぎょうせい 2009年
------------	--

**成績評価**

評価方法	割合(%)
「内容欄」に記載されている12個の達成目標の達成度（理解度・文章力という観点からA,B,C3段階評定。）	40
リアクションペーパー（理解度・文章力・自分の考えの有無という観点からA, B, C 3段階で評定する。）	50
授業中の取り組み（積極性、協調性など）	10

配布資料を事前に読んでおくこと・復習・ノートの整理・「問い」をもって授業に臨むことがのぞましい。

<b>学習到達目標</b>	内容欄に記載してある。
<b>先修条件</b>	
<b>実務経験</b>	省略
<b>その他</b>	一緒に充実した内容の楽しい授業になるよう協力しましょう。